

機械器具(58) 整形用機械器具
一般医療機器 歯科矯正用結さつ器 37413000

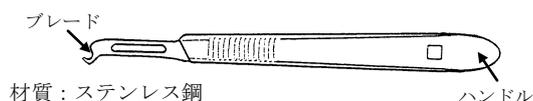
キャップリムーバー

【禁忌・禁止】

ニッケル及びクロムに対し発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある医療関係者、及び患者には使用しないこと。

【形状、構造及び原理等】

本は、ハンドルにブレードを装着して使用する。



【使用目的又は効果】

コンバーチブルタイプのチューブのキャップを外し、歯列矯正用アーチワイヤを装着するのに用いる。

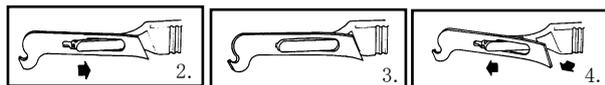
【使用方法等】

ブレードの装着

1. 下図のように、ハンドルにブレードを配置し、ブレードのスロットの広い部分をラグに合わせる。



2. ブレードをハンドル方向に動かし、ラグのスライド溝に合わせる。
3. ブレードを後部がラグにはまるまでハンドル方向に動かし続け、装着する。
4. 外す場合は、ブレードの後部をラグから外れるまで持ち上げ、ハンドルから外れるまで、ブレードを引くか押す。



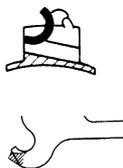
キャップの取り外し

1. 静かにブレードの先端をバックルチューブの近心側に挿入する。
2. 先端がスロットに配置されたら、ハンドルでキャップをめくり上げるようにゆっくりとハンドルを倒す。
3. 近心側の接着が剥がれ、キャップに対して抵抗が感じられなくなったら、さらにハンドルを遠心方向に深くゆっくり動かし、抵抗が感じられたら、口唇側にゆっくり動かす。
4. この手順をユーティリティブライヤーでキャップが掴め、外れるまで繰り返す。
5. キャップリムーバーを取り外す。
6. ユーティリティブライヤーでキャップを取り外す。



【使用方法に関連する使用上の注意】

1. ブレードで口腔内を傷つけることがあるので、キャップをキャップリムーバーですべて外さないこと。ユーティリティブライヤーでキャップを外すこと。
2. ブレードに変形が生じた場合は、ブレードが破れる原因となるので、新しいブレードと交換すること。



【使用上の注意】

1. 使用前に必ず洗浄・滅菌(保守点検に係る事項参照)を行うこと。
2. 折損等の原因となるので、器具に対して曲げ、切削、打刻(刻印)等の二次加工(改造)を絶対行わないこと。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・ 洗浄、消毒、滅菌後の製品は、水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると、錆、シミ等の原因となることがある。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用前・使用後の点検
破損、ヒビ、キズ、腐食等がないか確認すること。これらがある場合は、使用を中止すること。
2. 洗浄・滅菌
 - a. オートクレーブ(高压蒸気滅菌)
 - 1) 使用後は、pH中性の防錆洗浄液で、精製水を用いて速やかに洗浄する。
 - 2) 無包装でトレイの上に平らに置く。
 - 3) 135℃、3分間滅菌サイクルを実施する。
 - b. 乾熱滅菌
 - 1) 使用後は、pH中性の防錆洗浄液で、精製水を用いて速やかに洗浄する。
 - 2) 無包装でラックの上に平らに置く。
 - 3) 190℃、20分間滅菌サイクルを実施する。

[保守・点検に関する注意事項]

1. 洗浄、消毒、滅菌には、できるだけ精製水を使用すること。水道水を使用すると、塩素イオンの影響で器具が腐食することがある。
2. トレイに置くときには器具と器具が触れないようにすること。
3. 本製品の滅菌は、高压蒸気滅菌あるいは乾熱滅菌を行い、低温滅菌(ガス滅菌等)は金属素材に影響を及ぼすことがあるので、行わないこと。
4. 薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書に記載された使用上の注意を守ること。薬剤の種類によっては、金属素材に影響を及ぼすことがある。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者氏名 : カボデンタルシステムズジャパン株式会社
連絡先 : 03-6859-0065
製造業者 : オームコ社(Ormco Corporation)
国名 : アメリカ(U.S.A.)